

## 校長通信⑮

### 令和5年度スタート！！

「自分らしさをめいっぱい発揮し、「今」をそして「将来」を生きる子ども」

を目指して子どもたちと、保護者の皆様と、地域の皆様、そして学校職員がともに力を合わせて進んでいきます。



＜玄関ホール壁画「さよなら、さよなら、またあした」より

4月7日に49名の新入生をお迎えし、令和5年度の飯田養護学校が始まりました。新たな職員も迎え、児童生徒の皆さんが「自分らしさ」をめいっぱい発揮して、「今日の満足と明日への期待」があふれる学校をつくっていきたいと思います。

コロナ禍の影響で、活動を制限せざるを得ない状況が続いておりましたが、感染症への対応を経験する中で、徐々に活動の幅が広がってきており、今年度は、感染症対策をしながらですが、児童生徒や保護者の皆さんとの対話を増やし、皆さんの思いをお聞きして、さらに活動を広げていきたいと思っています。

コロナ禍では、「やりたい」と思っているけどできないことがたくさんあり、できないことが当たり前になりつつありました。しかし、そんな中でも様々な工夫をして子どもたちの「やりたい」が実現できることがありました。高等部が昨年度末に行った年度末セールは、3年ぶりに校外で行った販売活動でしたが、本当にたくさんのお客様においでいただき、生徒たちは直接お客様から感想などをお聞きすることができ、さらに作業班での活動に意欲を持ち、「こんなことをしたい」という願いも新たに湧いてきたそうです。また、職員も「来年度の花の木祭の販売はこんなふうにしたい」という構想を描いたようです。「したい」「やりたい」という内から発する思いは、行動の原動力となります。そんな気持ちを子どもたちが持てるように、子どもたちがわくわくして、興味関心をもてるような授業や活動を職員一同で創っていきたいと思います。

また、保護者の皆様にも、学校に来て子どもたちの様子を見ていただく機会や保護者同士でつながる機会を作っていけるようPTA役員の皆様とともに考えていきたいと思っています。

子どもたちも、そして関わる方々も、わくわくして、充実した一年となるよう、皆さんとともに力を合わせていききたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。

